



もみじだい

学校教育目標 「夢をもち 地域と共に生きる生徒の育成」

自ら歩み、支えに気づく

教頭 鉢井 順一

暦の上では「大寒」を迎え、寒さが一段と厳しさを増す季節となりました。3学期がスタートして数週間、校内には落ち着いて学習や活動に取り組む生徒たちの姿があります。一年の締めくくりを迎える今、その表情には、年度当初にはなかった確かな「頼もししさ」が滲み出ています。

中学生にとっての一年は、心身ともに劇的な変化を遂げる、人生でも類を見ない濃密な時間です。中学生の敏感な心や思考は、大人が想像する以上に物事を深く受け止め、しなやかに成長を続けています。

この一年、生徒たちの姿から最も強く感じたのは「自ら考え、周囲のために動き出す姿勢」です。行事の振り返りには、「自分はどうしたいか」「仲間のために何ができるか」を自らに問いかけ、行動に移す様子が随所に綴られていきました。誰かに促されるのではなく、自ら判断し、仲間と知恵を出し合って一歩踏み出す力。それは、自分自身の将来を切り拓く力そのものです。しかし、その歩みは決して孤立したものではありません。日々の授業や部活動で、仲間と切磋琢磨し、時には意見の食い違いに悩みながらも、真正面から向き合ってきたからこそ育まれた力です。

ここで改めて大切にしてほしいのが、感謝という視点です。感謝の心は、自分の行動を支えてくれている「目に見えない背景」にまで想像を巡らせ、気付く力を養うことで深まります。陰で支えてくれる家族、背中を押してくれる友人や先生…など何に気が付くことができるかで、人生は大きく変わります。「自ら動く力（主体性）」と「支えに気づく心（感謝）」は、いわば車の両輪です。この両方が揃ったとき、成長はより豊かで揺るぎないものになります。

3学期は、これまで蒔いてきた成長の種を、確かな「自信」という実りに変える仕上げの時期です。生徒たちが周囲への敬意を忘れず、自らの意志で歩んでいけるよう、学校と家庭で手を取り合い、その力強くもしなやかな歩みを温かく見守っていければ幸いです。



人間尊重の教育フォーラム

12月26日(金)に札幌共済ホールで開催された「人間尊重の教育フォーラム」に参加しました。学校を代表して、新旧生徒会役員9名が発表を行ってきました。自分たちの発表はもちろんのこと、他校の発表にも刺激を受け、とても学びのある活動となりました。



キャリア教育

本校では、総合的な学習の時間での取組で、1年生は「じぶん発見シート作り」2年生は「職場体験」3年生は「高校調べ」を行っています。1年生は2回に渡り、一般企業の方による講演会を行いました。高校調べでは、3年生の代表生徒が1・2年生の教室に出向いて、発表を行いました。



スキー授業

1月20日(火)～2月6日(金)の間、本校グラウンドで1・2年生を対象にスキー授業が行われます。今年度もNPO法人スポーリティファインの皆様を講師にお迎えし、クロスカントリースキーを行っています。



部活動大会結果報告（1月23日現在）

●男子バスケットボール部
北島杯 3位トーナメント 第3位

●女子バレー部
白鳥杯
ブロック予選 対 藻岩中 0-2 敗退
対 新琴似北中 0-2 敗退
予選トーナメント 対 稲積中 0-2 敗退



学校HP



2月のおもな行事予定

4日(水)	新入生対象説明会(ひばりが丘小)	13日(金)	3年私立A入試(～14日)
6日(金)	避難訓練	16日(月)	新入生保護者説明会
	会議のため完全下校	17日(火)	3年私立B入試(～18日)
	定時退勤日・No部活Day	20日(金)	6組厚別区合同販売会
9日(月)	新入生対象説明会(森・丘小)	25日(水)	会議のため完全下校
10日(火)	公立推薦入学面接日	26日(木)	会議のため完全下校
	1年 性と命の健康教育	27日(金)	学校公開日(5校時)、1・2年保護者集会

